

「音楽合宿誘致」による4つの効果

地域活性化



- ◎地元企業を活用することで、まちの経済効果が増します。
- ◎留萌産の食材を使用し、提供することで、他地域へ積極的にアピールできます。

地域コミュニティの形成



- ◎合宿滞在中の食事など、「留萌らしいおもてなし」を町内会等が提供することにより、集まる機会が増え、地域コミュニティの意識が醸成します。

青少年健全育成



- ◎異なる地域の学生が、1つの目標に向けて練習する中で、技術向上だけではなく友情を育み、仲間の大切さや協調の心を醸成します。

地域資源の利活用



- ◎市内の既存施設を利用することで、今までにはない使用機会が増えます。

◆音楽合宿 受け入れ実績（平成26～令和2年度）

実施年度	参加団体・回数	参加人数	宿泊日数（述べ宿泊数）
平成26年	1団体1回	80人	3泊4日（240泊）
〃 27年	2団体3回	243人	9泊12日（771泊）
〃 28年	5団体7回	435人	17泊24日（1,171泊）
〃 29年	6団体7回	413人	16泊23日（1,109泊）
〃 30年	4団体6回	323人	16泊22日（1,036泊）
令和元年	7団体8回	440人	21泊29日（1,315泊）
令和2年	1団体1回	14人	2泊3日（28泊）

平成26～令和2年度の7年間の受け入れ実績は、参加団体・回数は26団体33回で、参加人数が述べ1,948人です。また、宿泊日数が84泊117日、総宿泊数は述べ5,670泊となりました。

今後は、これまでに音楽合宿に携わってきた方たちを中心に、新たに設立される団体が受け継いで音楽合宿の誘致に取り組むこととなっています。市では、新型コロナウイルスなどの影響で、活動の場が制限されてしまっている子どもたちの夢を、今後も応援していきます。

特集



「音楽合宿のまち るもい」について

市では、交流人口の拡大などを目的に、音楽などの合宿誘致事業を推進しています。

問 市・政策調整課 TEL 42-1809

「音楽合宿誘致」これまでの取り組み

▼留萌市の「音楽合宿誘致」は、一般社団法人留萌青年会議所が中心となって平成26年度からスタートした取り組みで、27年度には「地域再興政策コンテスト（公益社団法人日本青年会議所主催）」で、内閣府特命担当大臣大賞（グランプリ）を受賞しました。



平成26年度、音楽合宿への参加学校・団体は1校で、参加人数は80人でした。その後、回を重ねるたびに参加校が徐々に増えていきました。

市では、27年度から練習環境の整備や施設の使用などに対する支援を行ってきました。令和2年度までの7年間で、市外から延べ1,948人が音楽合宿に参加しています。



音楽合宿は市内企業に就職するきっかけにもなっています！

これまでに、音楽合宿の参加者のうち、5人が市内企業に就職しました。

こまつ まなか
小松 愛香 さん
年齢：20歳
出身地：旭川市
出身校：旭川商業高校
担当：テナーサックス
就職先：荻野病院
(平成31年4月)



おおたに ゆな
大谷 優奈 さん
年齢：20歳
出身地：当麻町
出身校：旭川商業高校
担当：コントラバス
就職先：荻野病院
(平成31年4月)

市内企業に就職した小松さん（写真左）▲
と大谷さん（同右）